



知床科学委員会 しんぶん

適正利用・エコツーリズム

検討会議 No.5



「知床で今何が起きているの!?!」 「どんな調査が行われているの!?!」 など、タイムリーな情報をお伝えします。

Q 適正利用・エコツーリズム検討会議って？

A エコツーリズム戦略に基づく提案の場です。



適正利用・エコツーリズム検討会議(略して「エコツー会議」)は、地元で観光、環境保全にかかわる人や行政機関、そして専門家が参加し、知床半島の自然環境を有効活用しながら保全することを一緒に話し合う場です。

必見! TOPIC

「エコツー会議」で提案され実現した事業や計画

エコツー会議では地域の皆さんや行政からの提案等について、様々な検討を行っています。



部会での提案

厳冬期の知床五湖エコツアー事業(知床斜里町観光協会ほか)

冬季の知床の魅力を伝えるエコツアーを計画し、平成 26 年度から実施しています。

赤岩地区昆布ツアー事業(知床羅臼町観光協会ほか)

平成 26 年度からモニターツアーとして知床での昔の昆布漁について学ぶ機会を設けています。

ヒグマ餌やり禁止キャンペーン(知床斜里町観光協会ほか)

平成 25 年度からヒグマ餌やりの禁止について、広報活動を行っています。

「先端部地区利用の心得」(環境省ほか)

知床岬の先端部地区利用の心得について、最新の情報をもとに見直しをしています。

「外国人旅行者向け情報発信の強化」部会(知床財団ほか)

増え続ける外国からのお客様へ知床の魅力をどのように伝えるか検討を始めた。



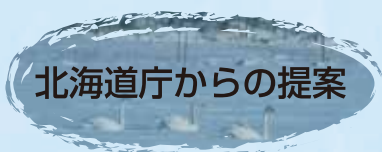
地域独自での実施

知床五湖周辺の早朝利用(知床斜里町観光協会)

普段、立ち入れない早朝の知床五湖の魅力の体験を事業化しています。

スカイバスツアー(知床斜里町観光協会)

屋根のないスカイバスで知床の大自然を味わうツアーです。



北海道庁からの提案

北海道知床世界自然遺産条例(北海道)

平成 28 年 4 月施行の条例に地域皆さんのご意見を数多く反映させました。



エコツー会議の主人公は、「地域のみなさん」です。地域からアイデアを出し、関係者で話し合い、カタチにするしくみが「知床エコツーリズム戦略」です。斜里町・羅臼町のさまざまな団体の意見が、行政等の提案に反映されています。

